



平成15年8月号 No.448

# 広報かなぎ



金木さなぶり 荒馬



嘉瀬 踊



津軽三味線まんじ会



大館曲げわっぱ太鼓

## かなぎ夏まつり Part 1

7月26日、津軽三味線会館野外ステージには約3,000人の観客が集まった。

町の花

さくら

町の鳥

ひばり

町の木

ひば

## 「金木交流プラザ」

### 建設工事着工

金木町の顔として長年親しまれてきた津軽鉄道旧金木駅舎が老朽化のため、新しく駅舎機能と地域住民の集会や観光客との交流の場を兼ね備えた施設「金木交流プラザ」の建設工事が開始されました。

交流プラザは、駅舎と交流施設部分が一体となった複合施設で相互機能は分離した鉄骨造一部二階建て、延べ床面積四〇〇・九五八㎡で総工費一億七千九万円をかけて建設されます。

外観は斜陽館をイメージしており、二階の三角屋根を赤色、一階の屋根部分がレンガ張り正面壁面に特産のヒバを張りつけたつくりになります。

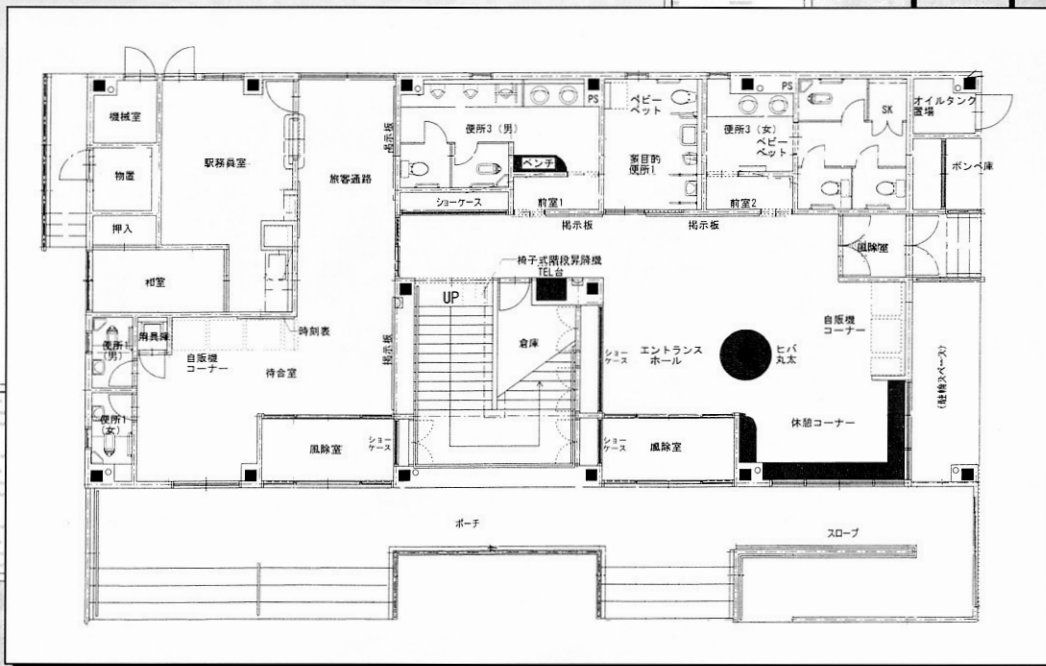
新たな観光施設として十二月にオープンする予定です。



予想図

駅舎部分は1階のみで交流施設部分と仕切られている。交流施設部分には、中央にヒバの丸太とこれを囲むベンチが設置されているエントランスホール、障害者と子どもに配慮した多目的トイレを含む3カ所のトイレ、2階への階段には椅子式階段昇降機が設置されます。

【一階平面図】



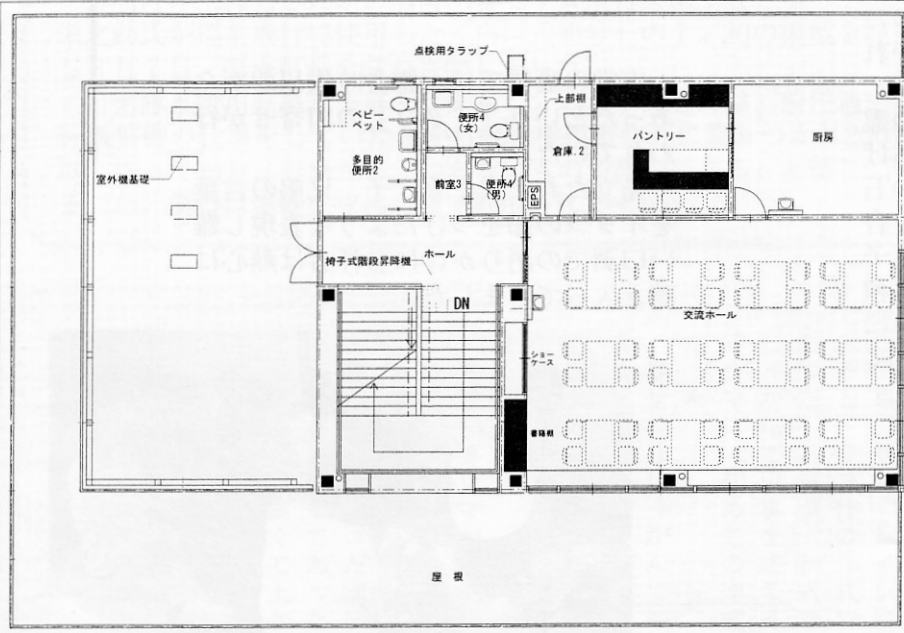


金木交流プラザ完成

2階には、地域住民の集会や観光客との交流の場となる交流ホール、パントリーと厨房の軽食コーナー、多目的トイレを含む3カ所のトイレなどが配置されます。

1・2階の内壁や付柱、ベンチ、電話台、ドア等の額縁などにヒバの羽目板や集成材を使用するなど、当町の木でもある特産のヒバをアピールしている。

【二階平面図】





川倉賽の河原地蔵尊は、藤枝溜池東の老松がしげる小高い丘に位置し、下北の恐山とともにイタコの口寄せがある津軽霊場として有名である。

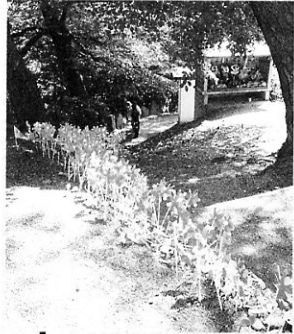
地蔵尊の由来は古く、数千年前天空に不思議な御燈明が飛来し、その光に照らされた場所から発見されたものといわれています。

例大祭期間中には、大法要や焼却供養法要が行われ、本堂には慰霊のためにお供え物を手にした大勢の参拝者が順番を待っていました。また、山門から本堂にかけては出店が出て、野外ステージでは民謡や手踊りなど芸能発表会が催され祭りを盛り上げていました。



# 川倉賽の河原地蔵尊例大祭

旧暦の六月二十二日にあたる七月二十一日から二十三日までの三日間、川倉賽の河原地蔵尊例大祭が行われ県内外から約五万人の参拝者が訪れました。



本堂左側にある藤枝溜池に下り

る急な坂道への入口には、幼くして亡くなった子のためにと無数の風車が置かれている。

坂道の両側には幼子の霊が父母恋しさから積みあげたといわれている無数の石積があり、参拝者は手を合わせながら団子や、お菓子などを石積一つ一つにお供えしていました。



なると神様が夫婦として結びつけてくれるという。

本堂右側に位置する水子地蔵堂とその奥にある人形堂。人形堂には婚礼衣装を着た男女の人形が収められていて、未婚の男女の霊を供養し適齢期に

本堂の裏側では、鎌倉時代以前からあったという「イタコ」の口寄せが行われていた。

先立たれた夫や妻、子、兄弟の言葉をイタコの節をつけたような表現し難い口調での語りかけに参拝者は熱心に聴き入っていました。





## 走れメロス駅伝競走大会

第9回走れメロス駅伝競走大会が7月12日、芦野公園内特設コースで行われ小学生の部3チーム、中学生の部3チームが参加し健脚を競い合いました。  
今大会で中学生の部3区走者の金木南中1年生の今恵梨奈さんが3分41秒で区間タイ記録を受賞しました。

### ◆大会結果

部門	1位	2位	3位
小学生の部	金木小	喜良市小	嘉瀬小
中学生の部	金木中B	金木中A	金木南中

## 青森県少年柔道大会

金木柔道スポーツ少年団(監督=金本敬夫)が7月13日、弘前市で行われた第27回青森県少年柔道大会に出場し各部門で上位入賞を果たす健闘を見せました。特に団体戦低学年の部では6年ぶりとなる3位入賞を果たしました。  
上位入賞者は次のとおりです。



- ◎団体戦低学年の部 第3位 金木柔道スポーツ少年団
- ◎男子1年生の部 第3位 黒滝 航大(金木小)
- ◎女子3年生の部 第1位 川嶋沙耶佳(金木小)
- ◎女子4年生の部 第3位 田中 千智(嘉瀬小)



## 全国中学校相撲青森県予選大会

金木中学校(校長=大崎哲雄)相撲部が7月6日、中里町で行われた全国中学校相撲青森県予選大会団体戦で11年ぶり2回目の優勝を果たし、北海道で行われる全国大会への出場を手中におさめました。  
7月16日、優勝報告に大橋聖哉くん、鳴海弘樹くん、津島祐希くん、野上怜くんの部員4人は大橋校長らとともに町長室を訪れました。鳴海町長の激励を受けて、主将の大橋くんは「全国大会ではみんなで協力し優勝を狙いたいと思います」と話していました。

## 金木地区防犯親善少年剣道大会

7月20日、金木地区防犯協会と金木警察署が主催する第15回金木地区防犯親善少年剣道大会が金木小学校大体育館で開催され、当町の金木剣武館など近隣市町村の団体に所属している少年剣士60名が出場し日頃の練習の成果を競い合いました。



- 金木剣武館の上位入賞者は次のとおりです。
- ◎団体戦4年以下の部 第2位 金木剣武館A・同第3位 金木剣武館B
  - ◎個人戦3・4年の部 第3位 小野 聡子(喜良市小)
  - ◎個人戦1・2年の部 第1位 菊地 優太(金木小)・同第3位 角田 憲哉(金木小)



## 北郡老人クラブ連合会スポーツ大会

北郡6町村の老人クラブ会員の健康と生きがいを高め交流を深める第25回北郡老人クラブ連合会スポーツ大会が7月24日、芦野グラウンドで開催されました。大会には約350名が参加し、町村対抗で団体の股ボール送り競技に個人のスーパーステップ競走など全7種目を競い合い心地よい汗を流していました。  
結果は総合得点194点を獲得した金木町老人クラブ連合会が優勝旗を手に入れました。

## 田中英寿杯争奪小中学校相撲大会

第6回田中英寿杯争奪小中学校相撲大会が8月8日、県内小中学校の選手158名が参加して町営相撲場で行われました。



田中英寿日大相撲部監督が観戦する中で、選手たちは日頃鍛えた技と力を発揮すべく団体戦と個人戦の試合に臨んでいました。  
大会を終えて田中監督は「今大会から初めて小学校低学年の部も始まったので前回以上の盛り上がりでした。来年度以降も相撲人口の底辺拡大と普及にご協力をお願いします」と話していました。  
当町の上位入賞者は次のとおりです。

- ◎小学校5年個人戦 第1位 白川 康靖(金木小)
- ◎中学校団体戦 第1位 金木中〔野上・鳴海・津島〕
- ◎中学校2年個人戦 第2位 津島 祐希(金木中)